

# 第13回 日本生殖心理学会・学術集会

会期：2016年2月21日(日)  
会場：虎ノ門ヒルズフォーラム 4F「ホールB」

テーマ  
**「傾聴を科学する」**

時間	講演内容	演者
8:20~	<b>レジストレーション</b>	
8:55~9:00	<b>開会の辞 ご挨拶</b> 原 利夫 (第13回日本生殖心理学会 学術集会 会長 / はらメディカルクリニック 院長)	
9:00~9:05	<b>理事長挨拶</b> 森本義晴 (日本生殖心理学会 理事長 / HORAC グランフロント大阪クリニック 院長)	
9:05~10:30 (9:05~9:50)	<b>教育セミナーシリーズ</b> ① <b>カウンセリングにおける見ること・聞くこと</b> 演者：信田さよ子 (原宿カウンセリングセンター 所長・臨床心理士) 座長：平木典子 (統合的心理療法研究所 所長)	
(9:50~10:30)	② <b>カウンセラーに必要な臨床遺伝学</b> 演者：金井 誠 (信州大学医学部保健学科長 / 教授) 座長：高見澤聡 (国際医療福祉大学病院リプロダクションセンター 教授)	
10:30~10:40	休憩	
10:40~11:20	<b>ゲスト講演</b> 『産む』をめぐる女性の声をどう聴くか —精神科医の立場から— 演者：香山リカ (精神科医 / 立教大学現代心理学部 教授) 座長：詠田由美 (アイブイエフ詠田クリニック 院長)	
11:20~12:20	<b>招請講演</b> 病とともに生きる人に寄り添う ~サイコオンコロジストの視点~ 演者：大中俊宏 (諏訪中央病院 精神腫瘍科 部長) 指定発言：鈴木 直 (聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授) 座長：杉本公平 (東京慈恵会医科大学産婦人科学 講師)	 
12:20~12:50	<b>ランチタイム</b>	

時間	講演内容	演者
12:50~13:30	<b>一般講演 (4~5 題)</b> 座長：小泉 智恵 (国立成育医療センター研究所 副所長室付研究員) 浅田義正 (浅田レディースクリニック 院長)	
13:30~14:00	<b>ポスターセッション</b> 座長：渋井幸裕 (キネマアートクリニック 院長) 山崎圭子 (東邦大学看護学部 准教授)	
14:00~14:20	<b>一般講演・優秀演題表彰</b> 総評 平山史朗 (東京HARTクリニック 臨床心理士) 表彰 森本義晴 (日本生殖心理学会 理事長 / HORAC グランフロント大阪クリニック 院長)	
14:20~15:00	<b>特別講演</b> <b>動機付け面接の有用性</b> 演者：村田千里 (東京都済生会中央病院 糖尿病内分泌内科) 座長：久保春海 (日本不妊予防協会 理事長・東邦大学 名誉教授)	
15:00~16:50	<b>シンポジウム「傾聴とは」</b> 座長：平山史朗 (東京HARTクリニック 臨床心理士) 齋藤益子 (帝京科学大学 看護学科 教授)	
(15:00~15:30)	<b>念をもって聴く</b> 演者：井上広法 (浄土宗光琳寺 副住職)	
(15:30~15:50)	<b>生殖医療相談士の立場から</b> 演者：杉本朱実 (HORAC グランフロント大阪クリニック 看護師長)	
(15:50~16:10)	<b>臨床心理士の立場から</b> 演者：菅沼真樹 (東海大学文学部心理・社会学科 講師)	
(16:10~16:30)	<b>当院におけるがん・生殖医療外来の試み ~患者の意思決定にいかにか寄与するか~</b> 演者：西島千絵 (聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 助教)	
(16:30~16:50)	<b>討論 (全員)</b>	
16:50~17:00	<b>次期会長挨拶</b> 浅田義正 (次期学術集会 会長 / 浅田レディースクリニック 院長)	
	<b>閉会の辞</b> 原 利夫 (第13回日本生殖心理学会 学術集会 会長 / はらメディカルクリニック 院長)	

# 第13回日本生殖心理学会

## 一般講演優秀演題選出方法について

- 審査基準 5 項目、各項目 0 ～ 20 点。合計 100 点満点。  
審査員 5 名 → 評価点 500 点。
- 優秀演題表彰は、口演より 1 題、ポスターより 1 題選出。大会長賞 1 題。
- 一般講演・ポスターセッション終了後、5 分以内に審査員より評価表を回収。  
14 時 10 分より優秀演題表彰式。

### 審査員

平山 史朗・浅田 義正・平木 典子・斉藤 益子・原 利夫

### 審査基準

#### 目的と結果の整合性 **目的**

- ・目的が明確であり、実験方法などの情報は十分か。
- ・目的と結果の項目が対応しているか。

#### 発表内容の研究的・技術的評価 **内容**

- ・発表に研究的・技術的意義があるか。
- ・発表が解説・紹介の域を脱していないか。

#### 資料スライドの論理的展開 **資料**

- ・スライドの提示順序が論理的筋道に適っているか。
- ・用語の定義・使用が適切かどうか。
- ・発表の目的・ねらい、それに対する結論・まとめがなされているか。

#### 説明のわかりやすさの工夫 **説明**

- ・文字の大きさ・重要内容の使い分けができていないか。
- ・主語・述語の対応が取れている。説明が前後していないか。
- ・重要箇所でのポインターを使用しているか。
- ・ポスターは見易さ、ビジュアル性などの工夫がされているか。

#### 聴衆への配慮 **聴衆**

- ・聴衆が聞き取りやすい話すスピードと滑舌。
- ・パソコンや紙面に顔をむけたままで発表を続け、聴衆の反応を確認しない。
- ・質問に対する正確な回答が出来る。
- ・発表の時間をオーバーしない。